

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年 8月 1日(水)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年 8月 1日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	原子炉建屋付属棟 消火栓(地下1階 南側)において、ホースホルダに破損が認められたため、当該ホースホルダを点検・修理。	GⅢ	
2	4号機	所内低圧電源設備配電盤(パワーセンター)4C-2(2B)において、しゃ断器の位置検出スイッチ破損が認められたため、当該位置検出スイッチを交換。	GⅢ	
3	その他	固体廃棄物貯蔵庫内パッケージ型空調機(PAC-2)において、ファン負荷側の軸受に破損が認められたため、当該軸受を交換。	GⅢ	
4	その他	一次水処理設備監視装置シーケンサにおいて、「通信異常」メッセージが発生し、D系CPUユニットのエラーランプ点灯が認められたため、当該CPUユニットの基板を交換。	GⅢ	